

	新潟市教育委員会 平成17年4月 定例会会議録			
日 時	平成17年4月13日(水) 午後3時00分			
場 所	市役所 第2分館 3階 教育委員会室			
出席委員 (5名)	高 山 委員長	欠席委員		
	白 勢 委 員			
	山 田 委 員			
	小 池 委 員			
	佐 藤 教育長			
会議に出席 した職員 (25名)	職・氏 名		職・氏 名	
	学校教育部長	加 藤 三 郎	小 須 戸 教育事務所長	田 沢 広 一
	生涯学習部長	佐 藤 信 幸	横越教育事務所長	田 中 十二男
	総務課長	眞 島 幸 平	亀田教育事務所長	石 澤 正 明
	学務課長	遠 藤 良 二	岩室教育事務所長	山 上 光 男
	施設課長	関 尚 久	西川教育事務所長	市 橋 勝
	学校指導課長	伊 藤 充	味方教育事務所長	星 野 昭 生
	保健給食課長	片 田 幹 博	潟東教育事務所長	斉 藤 丈 男
	生涯学習課長	八 木 秀 夫	月潟教育事務所長	登 石 純 一
	青少年課長	伊 田 千 代 子	中 之 口 教育事務所長	宮 本 周 英
	体育課長	渡 辺 茂		
	新津教育事務所長	笹 川 正 文	総務課長補佐	斎 藤 仁
	白根教育事務所長	櫻 井 文 一	総務係長	大 井 聡
	豊栄教育事務所長	吉 川 剛 史	総務課主事	山 際 幸 太
その他の 出席者 (名)				

開会	時 刻	午後 3時00分
	宣 言 者	委員長
選挙	議案番号	件 名
付議事件 (2件)	議案番号	件 名
	議案第1号	平成18年度使用新潟市立小学校・中学校・養護学校用教科用図書採択に関する基本方針について
	議案第2号	平成18年度使用新潟市立高等学校教科用図書採択に関する基本方針について
報告 (4件)	記 号	件 名
		平成17年度市立高等学校入学者選抜結果について
		生涯学習センター・国際友好会館の愛称と開館記念事業について
		スポーツ振興基本計画答申について
		合併記念リレー駅伝について
その他 (1件)	記 号	件 名
		教科用図書採択に係る議事の非公開等について

第1 開会宣言

○委員長 午後3時00分開会を宣言する。

第2 会議録署名委員の指名

○委員長 白勢，山田両委員を指名。

第3 付議事件

○委員長 議案第1号を上程，説明を求める。

○学校指導課長 平成18年度使用新潟市立小学校・中学校・養護学校用教科用図書採択に関する基本方針について，資料に基づき説明。

【説明概要】

○基本方針

- 1 教科用図書の採択に関しては，「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」，関係法令及び通達・通知に基づいて厳正に行う。
- 2 教科用図書の採択には，学校経営や学習指導の任に当たる教職員の教科用図書の研究成果とその意見を参考にする。
- 3 教科用図書の採択は，教科用図書選定委員会の答申に基づき，新潟市教育委員会が決定する。
- 4 平成18年度使用中学校の教科用図書及び小学校・中学校の特殊学級と養護学校の学校教育法第107条に該当する教科用図書（一般図書）の採択を行う。
- 5 平成18年度使用小学校の教科用図書は，平成17年度と同じ教科用図書を採択する。

○委員長 質問，意見を求める。

○山田委員 昨年小学校をやったが基本方針は同じですか。

○学校指導課長 基本方針は同じです。

○委員長	ほかに、意見、質問を求め、全員異議なく可決する。
○委員長	議案第2号を上程、説明を求める。
○学校指導課長	平成18年度使用新潟市立高等学校用教科用図書採択に関する基本方針について、資料に基づき説明。 【説明概要】 ○基本方針 1 教科用図書の採択は「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第23条第6項の規定によって新潟市教育委員会が行うが、選定に当たっては、各学校がそれぞれの教育課程に即し、教職員の意見や希望が反映されるようにする。 2 採択の具体的方針 市立高等学校長に、その学校に適する教科用図書を次の各項によって選定させ、その結果を尊重して採択する。 (1) 自校の教育課程実施に最も適切であると判断される教科用図書であること。 (2) 文部科学省の教科書編集趣意書等を活用するなど、教科用図書の比較検討を組織的、計画的に行うこと。 (3) 選定のための委員会等を設ける場合は、人選や機構について慎重に考慮し、責任体制を明確にすること。 (4) 不当な宣伝や勧誘に乘せられることなく、公正を確保すること。
○委員長	質問、意見を求める、全員異議なく可決する。
第4 報 告	
○学校指導課長	平成17年度市立高等学校入学者選抜結果について、資料に基づき報告。 【報告概要】 万代高校、明鏡高校、高志高校の3校について、17年度入試倍率などについて、報告。
○委員長	質問などを求める。
○委員長	各学校で定員割れをしているところはどこですか。

○学校指導課長	明鏡高校夜間部が定員割れをしています。
○白勢委員	実際に入学した数は。
○学校指導課長	定員の数になります。
○白勢委員	推薦で入ってやっぱりやめるという方はいないのですか。
○学校指導課長	今後そういう方が出てくるかと思われませんが、入試した段階では資料のとおりです。
○小池委員	明鏡高校で普通午前は定員をオーバーしていて普通夜間は定員割れをしていますが、実際の入学者数は午前に申し込んでいた生徒が夜間にまわって実際には定員割れをしなかったということにならないのですか。
○学校指導課長	明鏡高校の普通夜間は普通午前から普通夜間にまわった人を含めまして38名の合格となっております。
○生涯学習課長	生涯学習センター・国際友好開館の愛称と開館記念事業について、資料に基づき報告。 【報告概要】 愛称の決定、開館記念事業の内容について、報告。
○委員長	質問などを求める。
○委員長	選定委員会は何人ですか。愛称は簡単に決まりましたか。
○生涯学習課長	委員は10人です。最終的には投票のかたちで決まりました。
○委員長	パンフレットはどこに置いてあるのですか。
○生涯学習課長	合併市町村も含めた各支所、公民館等に置いてあります。
○体育課長	スポーツ振興基本計画答申について、資料に基づき報告。 【報告概要】 計画の概要、策定経過などについて報告。

○委員長	質問などを求める。
○山田委員	新潟市スポーツ振興基本計画策定が17年度ということですが、この答申と基本計画策定の日程との絡みでどういうふうになっていくのでしょうか。
○体育課長	15年度・16年度にスポーツ振興審議会にお願いして作っていただいたもので、その後答申が出てきたわけですが、それを尊重して教育委員会で1年間かけて作っていききたいという日程で、来年の3月には完成するようにしたいと思っております。
○山田委員	この基本計画は18年3月に完成するということですね。教育ビジョンの中に組み入れられるのですか。
○体育課長	教育ビジョンの中に入れられることになります。
○山田委員	子どもの体力が新潟市は弱いと、あるいは新潟県は弱いと指摘を受けていますが、具体的にどうなっていくのか、今後随時出てくるわけですか。
○体育課長	この計画はスポーツ振興の基本計画でありますので、具体的なものはそれぞれ健康スポーツ、競技スポーツとかに分けて計画しておりますので、それらすべて結果が見えるわけではありませんが、計画する中で今までの審議会の委員からは中間で、例えば21年国体がありますから、またそういう時に見直しをするべきではないかという話は出ています。
○小池委員	スポーツ振興法に基づいて各都市でこのような計画を策定しているということですが、新潟市のスポーツ振興基本計画の新潟らしさは、どのようなところにあるのでしょうか。
○体育課長	国が出したものについては週1回運動する方が5割を目指すということですから、そういうものは基本にしていますが、新潟は新潟の特色を出すために名前も柳都とつけていますが、具体的に新潟に合ったものを内容に入れていきます。

○小池委員	新潟には特にこういうところに力を入れているとか、他都市と違った特徴があるとすれば、それがどんなところか教えていただきたいのですが。
○体育課長	例えば子どもの体力が低下してますが、子どもについては子どものスポーツ大使をもうけて、いろいろなところに派遣したりすることも大事ではないかということも内容に盛り込まれております。
○委員長	アルビレックスが結構柱になっているようですが、見るスポーツにしる、競技スポーツにしる、市民のスポーツを喚起するということでは、観客動員数が全国1位というところもひとつの特徴として考えているのでわないかと思われませんが。
○体育課長	アルビレックスにつきましては、資料的にはたくさんいただきましたが、今まで見るスポーツはあまり力を入れていなくて、するスポーツを中心に考えていたものですから、健康スポーツ、競技スポーツは今までどおりやっているわけですが、見るスポーツはアルビレックスはもちろんですが、アルビレックスだけではないということで、もっとほかにも見つけることができるのではないかと入っておりますし、もうひとつ特色あるのは社会スポーツというのが今までなかったのですが、社会スポーツはボランティアとかという意味だけではなく、組織の中の一環として地域のなかから出てくるような支えるスポーツというのも大事にしようというのが特色であります。
○委員長	スポーツ実施率が15年度新潟市で15.9%という数字は、どういう評価をうけているのですか。
○体育課	スポーツ振興の中で今までスポーツ音楽都市宣言を何十年もやってきたわりには少ないという感じであります。
○委員長	宣言は昭和43年でだいぶ前の話で依然としてこういう数字でしかないというのは、新潟の場合、よそと比べて冬場に、いかにスポーツに親しめるかということが課題のような気がしますがどうでしょうか。

- 体育課長 屋外施設は屋根のかからないものが多いものですから冬場なかなか使うことはないのですが，国がとらえているスポーツは散歩もスポーツととらえてますが，新潟での意識は散歩はスポーツととらえていないところもありまして，その辺の統計の出し方も違うのかと思われます。
- 委員長 ひとつの数値目標として具体的なものがあれば，結構取り組みも力をいれていけるのではないかと思います。
- 体育課長 合併記念リレー駅伝について，資料に基づき報告。
【報告概要】
日程，コース，セレモニーなどについて報告。
- 委員長 スポーツフェスタ in にいがたは毎年どのくらいの人数が集まっていますか。
- 体育課長 去年は2，800人くらいになります。
- 小池委員 駅伝の参加の募集は締め切っているのですか。
- 体育課長 締め切っているのですが参加者がまだ少ないものですから，各教育事務所にもお願いをしているところであります。
- その他
- 委員長 教科用図書採択に係る議事の非公開等について，質問，意見を求め，全員異議なく了承する。
- 第5 次回日程
- 委員長 次回の日程について説明を求める。
- 総務課長 5月定例会は，5月16日（月）午後2時から，6月定例会は6月14日（火）午後2時からでお願いしたい。
- 全委員 全員異議なく了承する。

第6 閉会宣言

○委員長 午後3時40分、閉会を宣言する。

以上、会議のてん末を承認し、署名する。

署名委員

署名委員